

展覧会名	桑山忠明展／Untitled: Tadaaki Kuwayama		
会期	2011年1月8日(土) → 3月21日(月・祝)		
	開場時間 / 10時～18時(金・土曜日は20時まで) チケットの販売は開場30分前まで		
	休場日 / 毎週月曜日(1月10日、3月21日は開場)、1月11日(火)		
会場	金沢21世紀美術館 展示室10～12、光庭	出品点数	4点
料金	一般1,000円(800円) / 大学生800円(600円) / 小中高生400円(300円) / 65歳以上の方800円 <small>※()内は団体料金(20名以上)及び前売りチケット料金 ※ 同展チケットにて「コレクション展」も観覧可 ※「ホンマタカシ ニュー・ドキュメンタリー」との共通観覧券になります。</small>		
	前売りチケット: チケットぴあ (tel.0570-02-9999 Pコード:764-412) ローソンチケット (tel.0570-000-777 Lコード:58030)		
主催	金沢21世紀美術館 [(財)金沢芸術創造財団]		
協力	ギャラリーヤマガチ、(株)日本電気化学工業所、(株)国営アルミ製作所		
お問い合わせ	金沢21世紀美術館 TEL076-220-2800		

本資料に関する
お問い合わせ

金沢21世紀美術館 展覧会担当／平林 広報担当／落合・沢井
 〒920-8509 金沢市広坂1-2-1
 TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2806
<http://www.kanazawa21.jp> E-mail: press@kanazawa21.jp



展覧会について

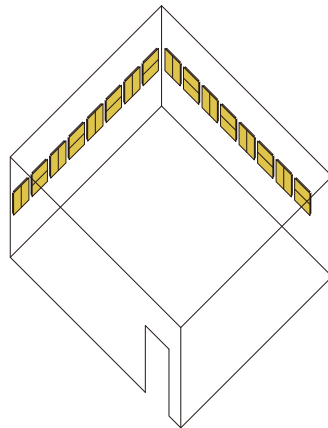
1961年の初個展から50年、既存の芸術概念に挑み、「ピュア・アート(純粋な芸術)」を探求し続ける現代美術家、桑山忠明。

東京藝術大学で日本画を学んだ後、1958年に渡米した桑山は、日本画の素材を用いながらも、画面から意味や感情を極限まで排除した絵画で、独自の表現を確立しました。

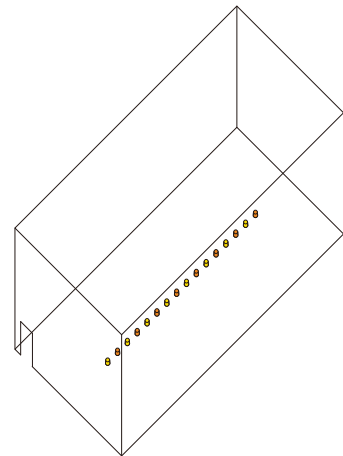
1970年代には、ニュートラルな色と無機質な素材の選択により、作品は物質性を帯び、1990年代になると、複数の人工的なパネルが連続する空間表現へと展開します。

本展は、プロポーションの異なる大小の展示室や光庭など、当館の特徴ある建築空間を最大限に生かした新作《金沢21世紀美術館のためのプロジェクト》を通じて、現在進行形の桑山芸術を体感する機会となるでしょう。

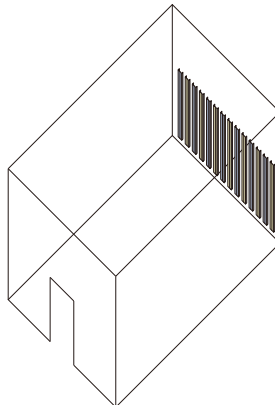
桑山忠明《金沢21世紀美術館のためのプロジェクト》
展示室10のためのプラン



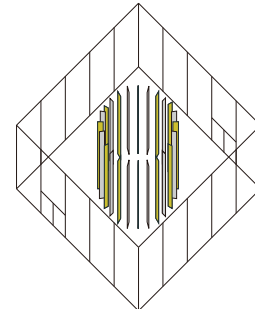
桑山忠明《金沢21世紀美術館のためのプロジェクト》
展示室11のためのプラン



桑山忠明《金沢21世紀美術館のためのプロジェクト》
展示室12のためのプラン



桑山忠明《金沢21世紀美術館のためのプロジェクト》
光庭のためのプラン



※ 図面データを広報用にご提供できます。上記のクレジットの明記が必要です。
ご希望の方は、P.3の<ご使用条件>をお読みの上、広報室までお問い合わせください。

展覧会の特徴

・作家活動50年を迎えた桑山忠明の新作展

桑山忠明は、1961年のニューヨークのグリーン・ギャラリーでの初個展以来約50年間、現代美術の第一線で活躍する現代美術家です。本展では、進化し続ける作家の最新作を紹介します。

・SANAAの建築空間に挑むインスタレーション

金沢21世紀美術館の展示室にあわせて考案されたインスタレーション作品4点を紹介します。内部と外部が混在するSANAAの建築空間での展示は、桑山の新たな挑戦として注目されます。

・日本での連続する新作展第1弾

桑山忠明の個展は、2011年から2012年にかけて他の美術館においても開催される予定です。異なる美術館空間への一連の挑戦の起点となる当館での展示をお見逃しなく。

プロフィール

桑山忠明

1932年 名古屋市に生まれる

1956年 東京芸術大学卒業

1958年渡米。以来ニューヨークを拠点に制作を続ける。

1961年ニューヨークのグリーンギャラリーで初個展。その後アメリカ、ヨーロッパ、日本にて数々のギャラリーでの個展、美術館でのグループ展に参加。1990年以降は空間を意識した個展を開催。大規模な新作個展としては1996年千葉市美術館、川村記念美術館を皮切りにヨーロッパの美術館、名古屋市美術館、愛知県美術館でワンルームプロジェクトの個展を開催。2010年5月には名古屋市美術館にて回顧展を開催した。

関連プログラム

桑山忠明 アーティスト・トーク

【日時】1月8日(土) 14:00~15:30 【会場】金沢21世紀美術館 レクチャーホール

【料金】無料(ただし、当日の本展観覧券が必要)

【定員】先着80名

講演会

【講師】市川政憲氏(茨城県近代美術館館長)

【日時】3月12日(土) 14:00~15:30 【会場】金沢21世紀美術館 レクチャーホール

【料金】無料(ただし、当日の本展観覧券が必要)

【定員】先着80名

学芸員によるギャラリー・トーク

【日時】1月15日(土) 14:00~14:30

2月11日(金・祝) 14:00~14:30

3月4日(金) 18:30~19:00

【料金】無料(ただし、当日の本展観覧券が必要)

出版刊行物

カタログ

※インスタレーション風景の写真を収めたカタログ(ドキュメント)を制作予定

広報用写真

下の作品画像を広報用にご提供できます。

また、P.2の図面データも提供が可能です。クレジットはP.2をご覧ください。

<使用条件> ご希望の方は下記をお読みの上、広報室までお問い合わせください。

※広報用画像の掲載にはいずれも下記クレジットの明記が必要です。各画像のキャプションとともに必ずご表示ください。

※トリミングはご遠慮ください。キャプション等の文字が画像にかぶらないよう、レイアウトにご配慮ください。

※情報確認のため、ご掲載の際は恐れ入りますが校正の段階で広報室までご連絡ください。

※掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどをお送りください。

1



桑山忠明《川村記念美術館のためのプロジェクト》1996年
メタリック塗料、ベークライト加工した合板
240.0 x 18.0 cm (各:パネル2枚ジョイント)、136点(パネル272枚)

2



桑山忠明《無題(ゴールド、シルバー)》2008年
アクリル・アルミニウム(各8点) 高さ14.9cm
撮影:福岡栄 写真提供:名古屋市美術館